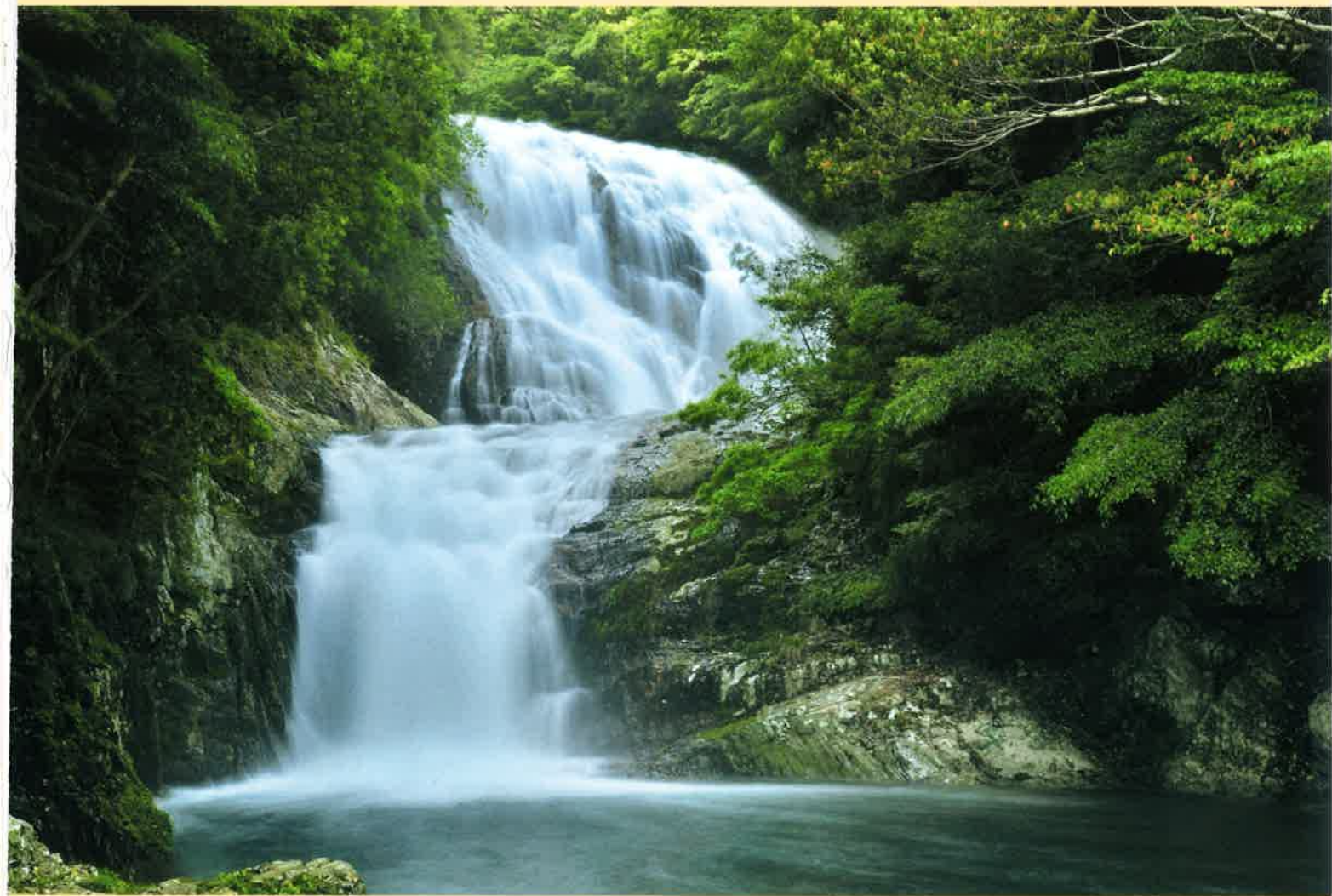


第21号 2015年10月

ふくし

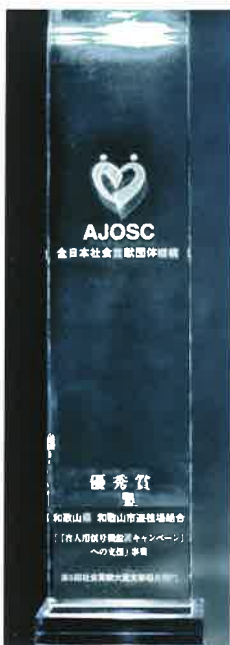
社会福祉法人設立25周年記念号



社会福祉法人
和遊協社会福祉事業協力会
和歌山県遊技業協同組合



社会貢献大賞トロフィー



支部組合部門 優秀賞トロフィー



目 次

1	ごあいさつ・祝辞	1~4
2	感謝の言葉	5~8
3	社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会のあゆみ	9~15
4	和歌山県遊技業協同組合の社会貢献	16~18
5	社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会年表	19~20
6	助成金交付事業実施状況	21
7	協力ホール一覧表	22
8	平成26年度の活動	23~27
9	決算報告書	29~34
10	平成26年度協力金提供ホール	35~45
11	和遊協社会福祉事業協力会・和歌山県遊技業協同組合関係図	46
12	和遊協社会福祉事業協力会・和歌山県遊技業協同組合役員等	47

■ごあいさつ

社会福祉法人 和遊協社会福祉事業協力会
理事長 森 口 司



社会福祉法人「和遊協社会福祉事業協力会」の設立25周年にあたり、時代を築き上げてくれた諸先輩方の社会貢献への情熱と献身に心から敬意を表します。

また、私達の法人活動に深いご理解とご協力を賜りました全ての皆様に深く感謝を申し上げます。

パチンコ経営者の長年の苦勞と、真に社会の一員として受け入れていただくために、ひた向きに取り組んでまいりました熱い思いが、平成2年8月、関係各位のご理解とご支持があって、この業界としては全国で初めて社会福祉法人の認可を頂くことが出来ました。

念願叶い、もっと社会へ恩返しをと考えた矢先にバブル景気の破綻による長期経済不況に陥り、私達業界も日本経済と同様に右肩下がりが見通しの立て難い時代に入ってしまった。

長きに亘るその様な時代ではありますが、社会貢献に対する思いは揺らぐことなく、和歌山県下の社会福祉支援に取り組んでまいりました。

そこには、この和歌山の地で事業経営させていただいていることへの感謝と、人と人との絆を大切にして、些少なりとも社会貢献という形で還元し、地域の皆様のお役に立ちたいという強い思いがあったからであります。

今、私達業界も新しい時代に向け逆風を受けながら舵を取っていますが、社会貢献に対する先人の熱い思いを胸に刻み、自分達の困難を克服しながら時代に見合った社会貢献に取り組んでまいりたいと決意しております。

終わりになりましたが、苦しい事業展開の中、「和遊協社会福祉事業協力会」の助成事業の協力金を拠出して頂いている組合員各ホールの皆様をはじめ、あらゆる活動を支えて下さっております行政機関、関係諸団体等の皆様に厚くお礼申し上げます御挨拶とさせていただきます。

■ 祝 辞

全日本社会貢献団体機構
会 長 堀 田 力



社会福祉法人「和遊協社会福祉事業協力会」の皆様

本年設立25周年を迎え、誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。一言お祝いを述べさせていただきます。

全日本社会貢献団体機構では、全国のパチンコ・パチスロホール組合の方々が実施した様々な社会貢献活動の中で、毎年優秀な活動に対して社会貢献大賞を授与してきました。その中で、和歌山県遊技業協同組合は「和遊協社会福祉事業協力会」が実施した福祉関係施設への備品等寄贈事業の活動で、平成21年に栄えある社会貢献大賞を受賞しました。その活動は現在も継続し、毎年感謝の電話や手紙が届いていると伺っています。

日本社会は今曲がり角にあります。高齢化・人口減少社会に突入し、行政は、高齢者、子ども、障がい者、生活困窮者などへのサービスを税金の力だけでやっていくのは難しく、縮小せざるを得ない事態となりました。このような状況では、困っている人たちを「地域の助け合いで支える」という方向に向かっていく必要が生じました。その地域を担っていくのが、皆様一人一人であり、社会貢献活動やボランティア活動によって人と地域が結ばれていきます。まさに地域に根ざした社会貢献活動の継続が重要な時期となっています。社会情勢が厳しい中でも続けられる貴協力会の助成事業は大変重要な活動と言えます。

皆様方におかれましては、設立25周年という節目を契機とされ、更にご発展されますことを心よりお祈り申し上げます。

■祝 辞

和歌山県知事

仁 坂 吉 伸



社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が、設立25周年を迎えられましたことは誠に慶ばしく、心からお祝いを申し上げます。

貴法人は、平成2年8月に社会福祉法人の設立認可を受けられて以来長きにわたり、保育所、障害児施設や特別養護老人ホーム等の社会福祉事業所に福祉用具や防災用具等を寄贈してこられたほか、公共性の高い事業を実施する団体に助成してこられました。本県の社会福祉の発展への多大な貢献に対し、感謝いたしますとともに、歴代理事長をはじめ役員の皆様の深い愛情とたゆまぬご尽力に、深く敬意を表する次第であります。

県としましても、少子高齢化が進展する中、介護や福祉サービスを必要とする高齢者や障害者に対するきめ細やかな社会福祉施策を推進し、良質な福祉サービスの提供に努めるとともに、県民の皆様が安心して、幸せに暮らすことのできる社会づくりに取り組んでまいります。

最後に、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会の今後ますますのご発展と、理事長をはじめ役員の皆様、そして関係の皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

■祝 辞

全日本遊技事業協同組合連合会
理事長 阿 部 恭 久



社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が設立25周年を迎えられましたことを謹んでお祝い申し上げます。貴協議会におかれましては、平成2年8月に県下の社会福祉施設及び社会福祉事業に対する助成活動を目的に設立され、以来、和歌山県内の社会福祉環境向上に向け、多大なる御尽力をされてきたと承知致しております。その永年にわたるご努力に対し、全日遊連を代表して心からの敬意と謝意を表する次第であります。

県下の障がい者施設や保育所等を中心に、各施設が必要とされている物品の助成等を設立から一貫して行うなど、大変意欲的に活動をされているところであり、また、平成21年には、私ども全日遊連が全国の組合、組合員等の社会貢献活動の推進、奨励を目的に設立した全日本社会貢献団体機構主催による社会貢献大賞を受賞されるなど、その実績は枚挙に暇が無く、これもひとえに森口理事長をはじめ、歴代の役員並びに組合員の皆様方の御努力の賜物と、深く敬服いたしております。

全日遊連では、業界の健全化に向けた活動は元より、それと併せて社会貢献活動についても、先に述べました全日本社会貢献団体機構の活動を軸として、全国の組合、組合員に対し社会貢献活動を奨励して参りたいと思っております。

社会貢献活動は、ファンや国民の皆様に対する感謝を還元するという意味で、大変重要な取組みであり、業としての社会的責務であると考えます。業界の健全化と社会貢献活動は、車の両輪のごとくいずれも欠くことのできないものであり、そうした活動の継続が業界の地位向上及び安定に繋がるものと確信しております。

そうした中、貴組合の果たされる役割は非常に重要であり、大いにご期待申し上げているところであります。

末筆になりますが、和遊協社会福祉事業協力会が、設立25周年を契機として、更に一層の御発展を遂げられますことを、心から祈念申し上げまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

この度は、誠におめでとうございます。

■感謝の言葉

設立25周年に寄せて

公益財団法人わかやま移植医療推進協会
理事長 寺下 浩 彰

このたび、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が設立25周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。これもひとえに森口司理事長をはじめとする理事、評議員ほか関係者の皆様方の並々ならぬご努力の賜物であり、深甚なる敬意と感謝の念を表します。

私どもの協会は、昭和62年9月に設立の許可を受け、翌年の3月には角膜及び腎臓提供あっせん業の許可を受け、アイバンク・腎バンクとして念願の業務を開始いたしました。当時アイバンクとしては全国で44番目、アイバンク・腎バンクが一緒になった複合バンクとしては全国で初めてでした。



ヘリによる臓器の搬送光景

以降、平成27年7月末まで、眼球提供の登録を3,160名の方からいただき、また実際の眼球提供を92名の方々からいただいております。この間には、平成9年に「臓器の移植に関する法律」が制定され、また平成21年7月には「法律の一部改正」がなされ、益々当協会が果たすべき役割は、重くなっているものと考えております。

普及・啓発

当協会は、平成24年に設立25周年を迎え、更に公益財団法人に移行し諸活動に努力しておりますが、基本財産の果実だけでは運営を行うことが難しく、貴協力会をはじめ、関係者の方々からのご寄付・ご協力により活動ができていますものの、財政的にかなり厳しく運営に苦慮している状況です。そのため、安定した収入源として



人権フェスタでの臓器移植医療の普及・啓発活動光景

賛助会員や寄付金の募集を行うとともに、また、より多くの方々に協会の事業を知っていただきご理解いただけるよう、啓発物資の作成・配布をするなど、普及啓発事業に重点を

置き活動して参りたいと考えております。

臓器移植に関する法整備後、世論の関心の高まりを絶好の機会と捉え、関係機関・団体との連携強化のうえ、各地のイベント等で啓発を行うなど、更なる啓発活動に傾注して参りたいと考えております。



臓器移植医療について県民公開講座開催光景

社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会との関わり

貴協力会は、永年に亘り社会福祉の増進を図ることを目的に、和歌山県内の多くの社会福祉団体に支援されてこられました。そうしたなか当協会の活動にご理解いただき、平成23年から毎年助成をいただき、啓発物資を作成・配布すること等ができましたことは、協会にとって臓器移植の普及啓発活動に大変心強く感じております。

最後に、当協会の普及・啓発事業にご支援いただき誠にありがとうございます。臓器不全により移植を待っておられる方が早期に臓器移植を受けられ、社会生活に復帰出来ることを願いつつ、今後も協会活動を続けて参る所存ですので、今後とも、どうぞご支援のほどよろしく願いいたします。そして貴協力会の善意がより一層活かされますこと、また設立25周年を契機に社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が今後ますます発展されますことを祈念しまして、祝詞とさせていただきます。

■感謝の言葉

お祝いとお礼

NPO法人 子どもセンターるーも
理事 土井 智也

このたびは、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が設立されてから25周年をお迎えになられるとのこと、心よりお祝いを申し上げます。

当法人は、平成25年度に貴会助成金を頂戴しました。改めてお礼を申し上げます。

当法人は、子どもシェルターを運営するNPO法人です。

子どもシェルターとは、様々な理由で行き場を失った子どもの緊急避難先のことです。

たとえば、親からの虐待を受けた子どもは、児童相談所の一時保護所などで受け入れ保護をしたり、児童養護施設に入所したりすることがありますが、年齢や子どもの特性などの諸事情から集団生活に適さない場合があります。また、家庭的な環境の受け入れ先として里親制度もありますが、担い手不足の問題などからその委託率は低調なのが現状です。

そのような現状を受けて、まずは緊急にそのような子どもが落ち着いて生活できる場を確保し、しばらく休んでもらい、そこから次の道を子どもと一緒に考えていける場所が必要ではないかという機運が高まり、和歌山県の弁護士や福祉関係者の有志が立ち上げたのが当法人であり、当シェルターです。

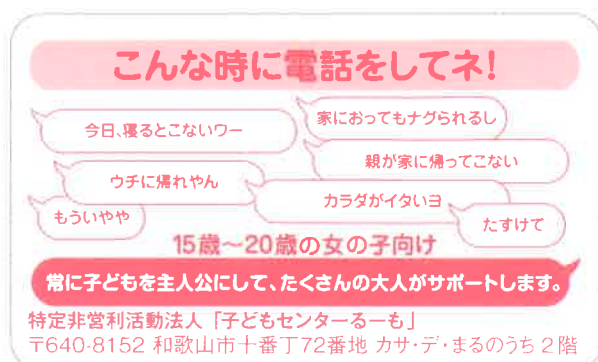
子どもの緊急避難場所という性質上、親権者などが無理やりに取り戻しに来る可能性があるため、シェルターがある場所は秘密にしています。子どもの安全を確保することを重要視しているための措置ですが、その観点からシェルターの物件には警備システムを導入することとし、その導入にあたり、貴協会の助成金を使わせていただきました。心よりお礼申し上げます。

末筆ながら、今後益々貴協会が発展されることをご祈念申し上げます。



10代後半のあなたへ
あなたが安心できる居場所を
提供しています。

受付時間 10時～17時まで るーも るーも
☎ **073-425-6060**
特定非営利活動法人 子どもセンターるーも <http://www.lumo-lumo.org>



こんな時に電話をしてネ!

今日、寝るとこないワ
家におってもナグられるし
うちに残れやん
親が家に帰ってこない
もういや
カラダがイタイヨ
たすけて

15歳～20歳の女の子向け

常に子どもを主人公にして、たくさんの大人がサポートします。

特定非営利活動法人「子どもセンターるーも」
〒640-8152 和歌山市十番丁72番地 カサ・デ・まるのうち2階

■感謝の言葉

設立25周年おめでとうございます

社会福祉法人かつらぎ福祉会
理事長 松岡 脩平

社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会様の助成事業が第25回を迎えられること、誠におめでとうございます。

私ども、社会福祉法人かつらぎ福祉会は、平成元年に町から保育所1園の運営委託を受け、平成6年にもう1園の保育所運営も受託し、現在2園の運営（現在は指定管理者制度）を行っております。

貴殿には、平成4年の第2回助成事業からお世話になっておりますが、2園の保育所運営を軌道に乗せる時期に、子どもたちのためのすばらしい物品を助成していただくことによって、財政面だけでなく、保護者や住民に「法人運営になってよかった」と安心していただけました。また、大型遊具やブランコなど、子どもたちが遊ぶ遊具だけでなく、日々使用する音響器具やパソコンなども助成していただき、貴殿の助成事業には本当に感謝しております。

今こうして入所を希望してくださる保護者が多いのも、貴殿の助成による支援を励みに、当法人も頑張らなければという思いが実ったのではないかと自負しております。

貴殿の助成事業で社会福祉事業が充実していくこと、そして何より素晴らしい取り組みをされている貴殿のことを地域の皆様に伝えていくことが、微力ながら私たちの思返しと思っております。

最後に、貴殿の益々のご発展をお祈り申し上げ、粗辞ではございますが、お祝いと御礼の言葉とさせていただきます。



社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会のあゆみ

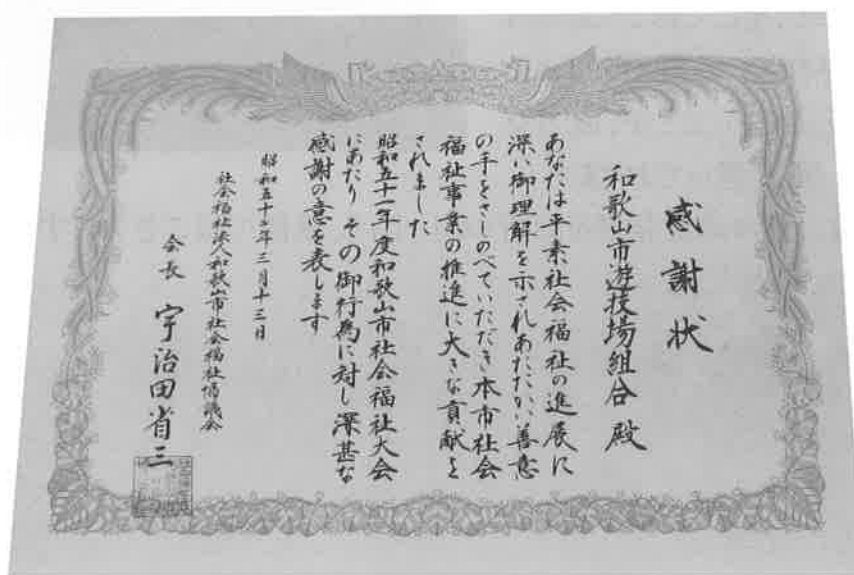
～和歌山県遊技業協同組合設立時～ (昭和32年～昭和58年ころ)

戦後、パチンコが大衆娯楽として発展し、和歌山県内でも多数のホールが営業をしていました。

当時の経営者は、地域の恵まれない人や身体にハンディのある人など、社会的に弱い立場の方に利益の一部を還元することが、大衆娯楽として地元民に愛されて育ったホール経営の使命であるという強い責任感を持ち、少しでも地域のお役に立ちたいとの願いを込めて社会貢献活動を積極的に行ってきました。



その後、昭和40年3月1日に、和歌山県内119のホールが加盟し、「和歌山県遊技業協同組合」を設立しました。社会貢献活動については同組合が統括して行うこととし、昭和46年に和歌山県で開催された「黒潮国体」への協賛をはじめ、同組合設立20周年記念事業として、和歌山県及び和歌山市に、それぞれ社会福祉基金を贈呈するなど、県内の各種行事への協賛・支援、社会福祉の増進に努めてきました。

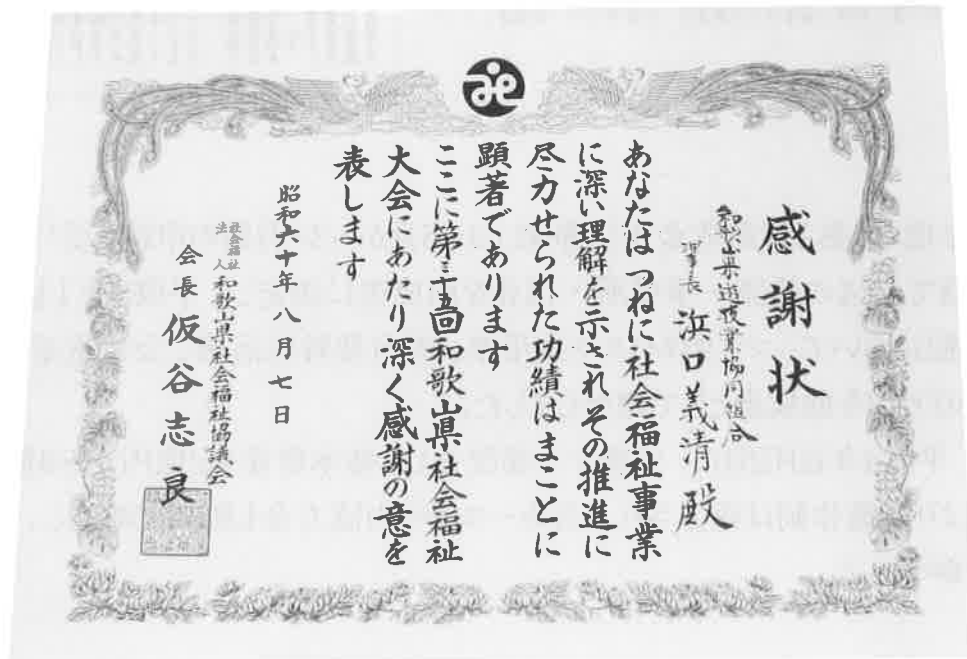


～社会福祉法人の認可～

(昭和59年～平成2年ころ)

和歌山県遊技業協同組合として、社会貢献活動を積極的に推進していましたが、支援・助成の輪をより一層広め、活動を更に発展、充実したいとの熱い思いに駆られた当時の経営者は、「社会福祉法人の認可を得て法人の名の下に、より密度の濃い社会貢献に取り組みたい。」との申し入れを行政機関に訴えてきました。

昭和59年ころから続いた「法人取得」をめぐる行政側との折衝は、厚く高い壁に阻まれ困難極まるものでしたが、当業界が行政側の要望を真摯に受け入れ、数々の懸念を払拭し、課題を克服していくにつれ、関係者も次第に、長年の実績や先人の経営者の社会貢献に対する熱意に心を打たれ、法人取得に対する理解が深まってきました。更に、当業界の恒常的な社会貢献に理解と支持を示す幅広い階層の県民からの応援や口添えもあり、平成2年8月9日念願叶って、「社会福祉法人和歌山県社会福祉事業協力会」として認可を受けることができました。



～社会福祉法人としての事業開始～ (平成3年～平成7年ころ)

社会福祉法人和歌山県社会福祉事業協力会は、和歌山県遊技業協同組合及びその関連企業であった和遊商事株式会社、株式会社和伸が出資した2億円を基本財産にして発足しました。また、各ホールからの協力金を運用資金として、和歌山県下の社会福祉施設等への助成を行うことによって県内の福祉の増進を図ることを目的に、翌平成3年度から、「助成金交付事業」と銘打った助成事業を開始しました。

■業界誌「娯楽産業平成3年12月号」より

記念式典には、仮谷会長と和歌山県知事をはじめ、県の福祉行政担当や福祉法人運営責任者、また和遊協組合員や業界関係者など160人余が参席。和歌山県では初の民間主導型公益法人としてスタートを切った「社会福祉法人 和歌山県社会福祉事業協力会」の門出を祝した。

山西幸次郎和遊協副理事長の開会の辞のあと、川原理事長が挨拶。同社会福祉法人設立に対する県当局や関係者の理解と協力に深い感謝を述べるとともに、今後は尚一層地域福祉の推進に県委券を挙げて邁進することを、力強く宣言した。

次いで、和遊商事の西田義信社長が設立までの経緯報告。それによると――

毎年多額の浄財を地域還元や福祉事業に寄贈していた和遊協では、その事業をさらに発展、充実させるために、昭和59年関連企業2社の設立を機に、「公益法人」設立へ向けて始動。そのために、昭和60年度より県当局の指導のもと、「赤い羽根の共同募金」日本赤十字社和歌山支部、や、県受の基金への協力を推進。その上で、昭和62年度より平成2年にかけては、すでに財団法人なり社会福祉法人を設立運営している先達限の遊技組合を直接訪問してその運営の実

態を研究したり、県内においては福祉関係の首脳者や尾崎県議員と密接に協議を重ねるなど、実現への土壌づくりを行なった。

この間の苦勞を川原理事長は、「幾度サジを投げようと思った」とか、と述懐するように、業界が県当局に認知されるまでには並みならぬ努力が必要であったことを示唆。

しかし始動期の苦しみもやがて報われ、平成2年7月13日には遊技会館において設立発起人会を開催。同7月21日、川原理事長が限厚生援護課へ申請書類を提出して同8月10日、仮谷知事の認可を得て、遂に念願であった「社会福祉法人 和歌山県社会福祉事業協力会」が誕生したのだ。

関係者や組合員への厚い感謝の言葉を結んだこの経緯報告を受けて、仮谷知事は

「共に生きる、社会づくりを基本理念とする福祉行政にとっては、同社会福祉法人の設立は時宜を得たもの。今後も格別のご支援を願いたい。」と、熱いエールを贈った。

多数の祝電が披露されたあと、柳和伸の浜口義雄社長が閉会のことを述べ、このあと祝賀を催した。同社会福祉法人の門出を祝し

和遊協・念願の社会福祉法人設立！ 「社会福祉法人 和歌山県社会福祉事業協力会」

和歌山県遊技業協同組合 組合員192、川原(理事)等にて、長年にわたって真摯に取り組んできた地域福祉への協力事業をさらに発展、充実させるためにかつてより公益法人の設立を計画していたが、去る8月10日、「社会福祉法人 和歌山県社会福祉事業協力会」として正式発足。その記念式典を11月27日、和歌山市内のタミナルホテルにおいて組合員、来びん、業界関係者ら多数を招いて挙行了。

和歌山県初の民間主導型公益法人として認可された同社会福祉法人は、和遊協組合員の総意により昭和69年よりその設立準備をすすめ、約7年間にわたる組合員や関係者の努力と協力による「難産」の末に実現したものだ。それだけに喜びもひとしお、組合員を代表して川原理事長は、この間の苦勞を振り返りながらも、念願であった「公益法人」として今後地域の福祉行政に大きく貢献できることで、真に業界が社会的に認知されるようになる、と誇らしげに今後の活動方針を披露した。

同社会福祉法人では、和遊協とその関係企業である和遊商事及び和伸が出資した合計2億円を基本財産に(定期貯金)持ち、その利子と組合員の浄財などにより年間約5千万円の運用資金を予定。平成3年4月より県下福祉施設等への寄付の受け付けを開始する。

11月17日 記念式典挙行！

約7年間にわたる「難産」の末、
昨年8月10日に正式認可！

平成3年度の「第1回助成金交付事業」は、6月から3ヶ月間の申請を受け付け、厳正な選考を経て、24の施設・事業所・団体を助成先に決定し、平成3年11月25日、県民文化会館において、マイクロバスや乗用車、省力型特殊浴槽、公衆電話機などの購入費3,080万円を助成金として贈呈しました。

そして、平成4年6月2日に、定款を一部改正し、基本財産を2億円から3億円に増額したことにより組織体制は確立され、各ホールからの協力金も順調に増加し、助成事業は軌道に乗りました。

～社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会に法人名称を変更～ (平成8年～平成17年ころ)

平成8年10月25日、定款を一部改正し、法人名称を「社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会」に変更し、助成事業の原資となっている協力金の出資先が、和歌山県遊技業協同組合に加盟するパチンコ・パチスロ店であることを明確にしました。

また、平成12年度の「第10回助成金交付事業」においては、設立10周年を記念して特別枠の助成を実施したことから、同助成事業の累計総額は3億円を超えることになりました。

■業界誌より

急速な少子化や高齢化が進展する近年、高齢者や障害者など施設各々では福祉の一面の充実が求められているが、同協会はそれらの重要性、必要性を強く認識し、遊技業界としては全国に先駆けて平成2年8月に社会福祉法人の認可を受け設立された。以後、県下福祉団体及び福祉施設を対象に、毎年助成事業を実施10周年の節目を迎えた今回、申請件数は当初の3倍近い過去最高の100件に達した。なお、同協力会ではこれまでに述べ483カ所への助成を実施しており、その総額は3億円を越えている。

式の冒頭、助成事業の推進に多大な功勞があったとして、同協力会の濱口義清理事に川原理事長から感謝状が贈呈された。続いて、各団体及び施設の代表者に目録が贈呈された後、あいさつに立った川原理事長は、「幼児や高齢者、また障害者の分野で福祉事業の向上に日夜活躍されている皆様は、心から敬意を表したい。私共の福祉事業協力会は、福祉事業を少しでも支援したいという思いから平成2年8月に遊技業界としては全国に先駆けて、社会福祉法人の認可を受け、地域福祉活動として助成事業を継続し、本年は法人設立10周年という節目を迎えた」とし、年々増加している申請件数や助成額の推移を辿りながら、

「施設からは助成金が有効に活用されているという数々のお便りや言葉をお聞きし、同協会の活動が、業界を取り巻く環境は決して良好ではないが、地域社会ともある業界作りのため、社会貢献の一環として引き続き助成事業を実施していきたい。また福祉事業に従事している皆さんは、様々な福祉のニーズに応えるため今後とも精進されるようお願いしたい」と語った。

来賓あいさつには本村良昌県民知事(代)、白井保徳福祉部長が、「21世紀を目前に控え、高齢化の進展や少子化など多岐に、福祉を取り巻く状況は大きく変化している。本年6月には社会福祉事業法等の改正が行われ、県では新世紀の社会福祉制度に適切に対応するとともに、地域の表情に応じた事業を実施し、誰もが安心して暮らせることを作りを目指している。そうした中、和遊協社会福祉事業協力会におかれては、本年も県内福祉施設や福祉団体への助成を実施し、続けることは来るべき福祉社会の実現に大いに寄与するものと確信している」と感謝の意を表した。

和歌山県警察本部の岩井良行県警本部長(代)、朝上義光生活安全部長は、「社会の健全な発展に努める傍ら、各種社会福祉事業の支援と助成に多大な寄与をされており、敬意を表したい。福祉事業協力会は和歌山県遊技業協同組合の組合員の協力を得て、健全な娯楽営業の結果として得られた利益の一部を社会に還元し、福祉施設の整備拡充を図るなど、福祉事業の一翼を担うことを目的としておられる。長引く景気低迷の影響を受けて、経営環境は良好と言えない中で、過去最高となる多額の助成を行われた事は、一重に皆さんの一方ならぬ厚意のお陰、遊技業界の福祉事業に関する深い理解と協力の対応、遊技業の健全化と適正化を願う当局としても誠に喜ばしい」と高く評価するとともに、今後の展開に期待を寄せた。

その他、来賓が紹介された後、受贈者を代表して社会福祉法人やそのみの中山昭子理事長が謝辞を述べ、谷所義雄理事の閉会あいさつで贈呈式を終了した。

和歌山遊協 第10回助成金贈呈式

2団体・64施設へ3千万円余を寄贈
法人設立10周年の節目を迎えた社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会(川原義一理事長)では12月1日、和歌山市内の遊技会館で第10回助成金贈呈式が行われ、2団体・64施設へ助成総額3千263万円が関係者に贈呈された。

- 団体 県防犯撲滅推進委員会(福生員活動費)、県青少年育成協会(青少年育成活動)、計100万円
- 福本市・伊都郡 南山死(バソコン)、自立の家(重球台)、丁ノ町(保育所)遊具、老人ホームひかり(洗濯機、パソコン)、つくしんぼ園(ビデオカメラ)、計211万円
- 那賀郡 ふきのとう(共同作業所(エアコン)、さくら(保育園(自動車)、若葉作業所(エアコン)、皆楽園(温浴配車)、三幸園(ベーカーオープン)前園園(ラウンジテーブルなど)、マルワック(タイリースペンサー)、計485万円
- 和歌山市 紀伊でまっぴり(死ミュージックテーブル)、あまの園(パソコン)、竹の里園(シュレッダー)、わかろ(園(冷蔵庫)、マウンテン(フルカワ(自動車)、こう(保育園(自動車)、愛徳(幼稚園(遊具)、すみれ(保育園)物産、つわぶき(授産工場)特得・テーブル、安原(アイサービスセンター(福祉車西)、ちすい(保育園(浴槽)プロジェクト)親和園(電動ベッド)ゆかいな仲間(収納庫)ほかほか(作業所(印刷機)さんた(保育園(乳児用プール)、こひつじ(保育園(エレクター)、紀三井寺園(温浴配車)、喜望園(ビデオカメラ)ジョイ(フルカワ)やつな(送気カーテン)、有功(保育園)ピタ(放牧設備)、クレヨン(保育園)遊具)、くじら(共同作業所(自動車))こじか(園(掃除機)、はぐるま(共同作業所(冷凍冷蔵庫)、つむぎ(共同作業所(スチンダンド)、はぐるま(共同作業所(エアコン)、ナイトクエ(青年学級)はらしき(仲間(パソコン)、計1千396万円
- 海南市・海城郡 橋寮(重車)、計100万円

- 有田市・有田郡 やまびこ(作業所(自動車)、コスモ保育園(パソコン)、計148万円
- 御坊市・日高郡 あおき(園(シン)、ワークステーション)ひだか(コピー機)、みなべふれあい(作業所(パソコン)、愛徳(保育園(洗濯機)、こじか(園(掃除機)、大隈川(遊技場(シュレッダー)など)として作業所(トレーニングウェア)、計283万円
- 田辺市・西牟婁郡 若葉(保育園(遊具)、アルファ(田辺(カラオケ)やおき(工房(掃除機)陽がまり(ミニバイク、自転車)クロ(バー(ホーム(冷蔵庫)、セント(ボール(パソコン)、日置川(みどり園(防火キヤノット)、わかろ(共同(保育園(和太鼓)、ふたば(寄(作業所(テーブル)田辺、西牟婁(遊技活動センター(エアコン)、計401万円
- 新宮市・東牟婁郡 いなほ(作業所(パソコン)ミキサー)、三輪(保育園(放牧設備)、ハトぼっば(作業所(エアコン)、計202万円

助成状況集計表(単位:万円)

実施回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	累計
助成額	3080	2551	3092	3033	3000	3003	3004	2994	3004	3326	30087
車両助成件数	10	10	7	12	7	12	9	6	7	7	87
助成件数(団体含)	24	34	38	44	50	51	63	61	62	66	493

～第4回社会貢献大賞の受賞～

(平成18年～平成22年ころ)

全日本社会貢献団体機構は、平成17年12月に発足し、平成18年から全国の遊技業協同組合及び同支部、同ホールが取り組んでいる社会貢献活動・社会還元活動を精査し、その成果が顕著であった事業を賞揚しています。

平成21年7月16日、本県が助成事業として実施した「福祉関係施設への備品等の寄贈事業」が、その年、最も優れた社会貢献事業であると認められ、見事、「第4回社会貢献大賞」を受賞しました。

また、翌年の7月22日には、「盲人用信号機設置キャンペーンへの支援」が高評価を受け、「第5回社会貢献大賞の優秀賞」に輝き、2年連続の受賞となりました。



平成21年度全日本社会貢献大賞 受賞

平成18年(第16回)の助成金交付事業までは、助成金交付事業にかかる予算を3,000万円として実施してきましたが、長引く不況やパチンコ業界を取り巻く厳しい環境等の影響で、本県のホール数が年々減少したこともあり、助成事業の原資となる協力金も減少、平成19年の「第17回助成金交付事業」以降は、福祉業務に携わる関係者の期待に応えるため、限られた予算内で助成事業を継続しています。

■2007年(平成19年)11月17日(土曜日)
南紀州新聞より



～わかやま国体等への支援～

(平成23年～平成26年)

平成25年には、同27年に44年ぶりに和歌山県で開催されることとなった「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」への協賛を決定し、和歌山県遊技業協同組合と社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が合同で、「きいちゃん募金」、「オフィシャルサプライヤー」に賛助金を拠出し、県知事から感謝状をいただきました。



また、平成26年から、毎年恒例として6～8月に助成申請を受け付け、申請に基づいて助成先を選定して実施している「助成金交付事業」に加えて、時期を問わず年間を通じて広く助成要望に応えるため、「一般助成事業」を予算化、事業の拡大、充実を図っています。



更に、ホール側の理解と協力の下、福祉施設で製造販売しているお菓子を景品としてホール内景品交換所に展示し、遊技客をはじめ施設側や行政関係者から好評を得ています。

～今後の事業～

(平成27年～)

平成3年から開始した「助成金交付事業」は、平成27年で25回目の節目の年を迎えました。助成金の総額も6億円を突破することになりました。

社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が行う助成事業は年々県民に浸透し、賞賛と期待は一段と高まっています。また、助成金の原資として協力金を拠出している和歌山県遊技業協同組合及び各ホールに対する企業イメージや社会的地位は確実に向上していると思われます。

日本経済は景気浮揚の兆しがあると言われてはいますが、その実感が乏しい本県にあって我々業界も大変厳しい財政状況にあります。

しかし、我々の助成事業を待ち望んでいる方々の期待に応えるため、和歌山県のこの地で事業経営できることを喜びとして、先人の社会貢献に対する熱い思いをいつまでも忘れることなく胸に刻み、今後も工夫を凝らして、助成事業・支援活動等社会貢献・社会還元で情熱を注ぐ覚悟です。

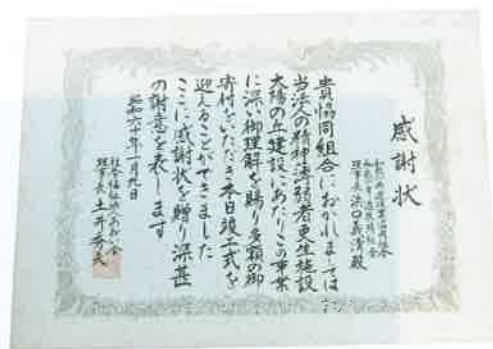
■和歌山県遊技業協同組合の社会貢献

～組合の活動～

平成2年に、「社会福祉法人和歌山県社会福祉事業協力会」が設立される以前は、和歌山県遊技業協同組合が、組合の取組事業として社会貢献に尽力してきました。

主な取組を紹介すると、昭和46年に開催された「黒潮国体」に支援金を拠出したことをはじめ、昭和60年には、和歌山県遊技業協同組合設立20周年記念として、和歌山県、和歌山市に対して各々「社会福祉基金」を拠出しました。

また、平成元年には、和歌山市加納町に遊技会館を新築した記念として、和歌山県、和歌山市、日本赤十字社和歌山県支部に、それぞれ寄附を行っています。



社会福祉法人和歌山県社会福祉事業協力会の設立以降も、組合員ホールの社会からの更なる評価を得る願いから、組合独自の社会貢献活動も継続してきました。平成4年には、和歌山県暴力団追放県民センターの設立に際して基金を提供したほか、平成6年に和歌山県で開催された「世界リゾート博覧会」では、会場内で使用する車いすや乳母車の購入資金を援助しています。

和歌山県遊技業協同組合の社会貢献は、自然災害により被災した地域・被災者にも向けられています。

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災の被災地に義援金を拠出したほか、平成23年3月11日に発生した東日本大震災にも被災地に義援金を寄贈しました。

また、同年の9月2日から3日にかけて本県紀南地方に大きな爪痕を残した台風12号上陸に際して、被災した紀南地方に義援金を寄贈しています。

更に、平成26年8月20日広島市内において発生した土砂災害に際しても被災地に義援金を寄贈しています。



このほか、毎年12月に開催されている和歌山放送等の全国ラジオ放送局実行委員会が主催するチャリティ番組に、「目の不自由な方へ音の出る信号機設置等への支援金」を第1回の昭和60年から昨年末まで、29年間連続で支援金を拠出しています。

今年、和歌山県遊技業協同組合は組合設立50周年を迎えました。この節目の年に当たり、設立25周年を迎えた社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会と合同で、「周年記念“安全・安心とふくしの街づくり事業”」に取り組んでいます。

組合では、その第一弾として地域の安全・安心確保のため和歌山県警察本部のご指導を受け、和歌山県内のホールから、効果的な場所を選定し、高感度防犯カメラを設置しました。



また、今年初めて福祉施設で製造しているお菓子を「ファン感謝デー」の景品に組み込みました。これからも厳しい経済状況ではありますが、出来る限り、社会貢献・社会還元を努めたいと思っております。



～支部・ホールの活動～

◎支部

和歌山県遊技業協同組合の15の支部では、それぞれの地域の要請に応じた社会貢献活動を行っています。

各支部とも、少年の非行防止、青少年育成、水上安全対策等の公共性が高い施策を推進している組織に対して支援金を拠出しています。

また、地域の祭礼、花火大会等の行事への支援も長年に亘り継続して実施しています。

◎ホール

各ホールでは、営業する店舗の地域性を踏まえ地域に根ざした社会貢献活動を実施しています。

端玉を活用してお菓子類を地元の施設に寄贈していることをはじめ、祭礼への寄附や地元小・中学校のスポーツ支援、災害義援金の拠出などを行っています。



また、一部のホールでは定期的に周辺の清掃活動を行い感謝されている等、それぞれの地域の特性に応じた社会貢献に取り組んでいます。

社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会年表

年月日 (平成)	社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会	世相・出来事等	理 事 長
2年 8月 9日	社会福祉法人の認可を受け、 社会福祉法人 和歌山県社会福祉事業協力会を設立	・礼宮さまが川嶋紀子 さまとご結婚、秋篠 宮家ご創立 (6月)	
2年 8月16日	社会福祉法人 和歌山県社会福祉事業協力会の 評議員、理事を選任 初代社会福祉事業協力会理事長に 川原春一氏が就任	・天皇陛下の即位の礼 (11月) ※スーパーファミコン 発売	川原 春一
2年10月23日	第1回理事会を開催		
3年11月25日	第1回助成金贈呈式を県民文化会館に おいて挙行 ※3団体・21施設所に、マイクロバス、 省力型特殊浴槽、ストレッチャー、 空圧式マッサージ器、車いす、歩行 補助器等々 助成総額は、3,080万円	・湾岸戦争勃発 (1月) ・長崎雲仙普賢岳で大 火砕流発生 (6月) ・ソビエト連邦が崩壊 (12月) ※大相撲若貴ブーム	
4年 6月 2日	定款の一部改正(基本財産を2億円から 3億円に)	・毛利衛さんがスペー スシャトルで宇宙飛 行 (9月)	
6年 4月11日	国の社会福祉法人定款準則の改正に基 づき、定款の一部改正	・松本サリン事件 (6月)	
6年11月29日	定款の一部改正 (評議員数22名を23名 に増員)	・マリーナシティで世 界リゾート博覧会開 催 (7月)	
8年10月25日	定款を一部改正し、法人名称を「社会 福祉法人和遊協社会福祉事業協力会」 に変更	・原爆ドームと厳島神 社が世界遺産に登録 (12月)	

12年12月 1日	設立10周年を記念して、これまでの通常の助成枠に、特別枠として300万円を上乗せして実施、累計助成総額は3億円を突破	<ul style="list-style-type: none"> ・シドニー五輪で高橋尚子が金メダル獲得(9月) ・イチローが大リーグのマリナーズに移籍(11月) 	
14年 5月30日	藤田昌之氏が社会福祉事業協力会理事長に就任	・サッカーワールドカップ日韓大会開幕(5月)	藤田 昌之
17年 5月24日	組合設立40年、協力会設立15周年記念事業として、車両40台を福祉施設に寄贈	・JR福知山線で脱線事故発生(4月)	
21年 7月16日	「福祉関係施設への備品等の寄贈事業」が、全日本社会貢献団体機構の「第4回社会貢献大賞」を受賞	<ul style="list-style-type: none"> ・WBCで侍ジャパンが2連覇(3月) ・民主党鳩山由紀夫が総理大臣に就任(9月) 	
22年 7月22日	「盲人用信号機設置キャンペーンへの支援」により、全日本社会貢献団体機構の「第5回社会貢献大賞・優秀賞」を受賞	<ul style="list-style-type: none"> ・尖閣諸島で中国船が海保の巡視船に衝突(9月) ※野球賭博を巡り大相撲界が大荒れ 	
22年 8月13日	西山寿一氏が社会福祉事業協力会理事長に就任		西山 寿一
25年 8月19日	「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」への協賛に対し、仁坂和歌山県知事から感謝状が授与される	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年の五輪開催地が東京に決定(9月) ※長嶋茂雄、松井秀喜に国民栄誉賞 	
26年 3月31日	第82回定例理事会において、年間を通じて助成申請に応えるため「一般助成枠」を設定し予算化	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税が8%に引き上げ(4月) ・広島市で豪雨による土砂災害発生(8月) 	
26年 8月18日	森口司氏が社会福祉事業協力会理事長に就任	・富岡製糸場と絹産業遺産群が世界文化遺産に登録(6月)	森口 司
27年	和歌山県遊技業協同組合設立50年、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会設立25周年を記念して、「周年記念“安全・安心とふくしの街づくり事業”」を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高野山開創1200年(4・5月) ・紀の国わかやま国体・わかやま大会開催(9・10月) 	

助成金交付事業実施状況

回数	贈呈日又は決定日等	助成先（施設等）	助 成 額	備 考
1	平成 3年11月25日	3団体21施設	3,080万円	県民文化会館で式典
2	平成 4年12月 3日	4団体30施設	2,551万円	
3	平成 5年12月 3日	3団体35施設	3,092万円	
4	平成 6年12月 6日	2団体42施設	3,033万円	
5	平成 7年12月 7日	2団体48施設	3,000万円	
6	平成 8年12月 3日	3団体48施設	3,003万円	
7	平成 9年12月 1日	2団体61施設	3,004万円	
8	平成10年11月27日	2団体59施設	2,994万円	
9	平成11年12月 3日	2団体60施設	3,004万円	
10	平成12年12月 1日	2団体64施設	3,326万円	10周年特別助成
11	平成13年12月 4日	2団体64施設	3,001万円	
12	平成14年10月 8日	2団体77施設	3,002万円	
13	平成15年10月 2日	2団体67施設	3,000万円	
14	平成16年10月 4日	5団体62施設	3,001万円	
15	平成17年 5月24日	40施設	2,988万円	組合設立40年、協力 会設立15周年記念事 業（車両40台）
16	平成18年10月 5日	2団体67施設	3,000万円	
17	平成19年 9月28日	2団体50施設	2,000万円	
18	平成20年 9月24日	2団体60施設	2,000万円	
19	平成21年 9月28日	3団体55施設	2,000万円	
20	平成22年10月 1日	3団体59施設	2,000万円	
21	平成23年 9月27日	4団体64施設	1,500万円	
22	平成24年 9月26日	5団体55施設	1,000万円	
23	平成25年10月 8日	9団体38施設	819万円	
24	平成26年 9月24日	29施設	523万円	
第24回までの累計		1. 331件	5億9,921万円	

※ 平成26年度からは、年間を通じて助成の要望に応えるため、一般助成金交付事業枠を設定、同年は7団体に、総額87万円相当を助成しています。

■協力ホール一覧表

下記ホールには長年にわたり協力金のご提供をいただき、社会福祉事業協力会の活動を支援して頂きました。平成27年10月15日に開催する設立25周年記念式典の席上、理事長より感謝状を贈呈させていただきます。

マルマン	パーラーマルマン
ウイング橋本店	オリーブ橋本
パーラービッグ	ガイア岩出店
ビーンズトゥエンティーファイブ	フジ打田店
スタジアム2001WEST	スタジアム2001EAST
パチーズPLUS貴志川	パチーズPLUS岩出
ウイング岩出店	ニュー中央中之島
東京一番館	123和歌山インター店
123岡崎店	リバーサイドビーンズ
ハッピービーンズ鳴神	パーラー新堀
デル・プリモ	ファーストⅡ
ファースト	PACHINKO PACHI-Z冬野店
マルハン和歌山インター店	あそびや
オメガ	ABCオウラ
(株)ABC	123塩屋店
123CiTY! WAKAYAMA店	マルハン和歌山湊店
マルハンぶらくり丁店	メトロヒルズ
パチンコ東京西浜店	銀河
ビーンズ紀三井寺	スーパーフジ大谷店
21世紀わかやま店	SLOT AQUA
PACHINKO AQUA	パチーズPLUS延時
パチーズ次郎丸	名宝延時店
スタジアム2001	宮崎ホール
る・それいゆ和歌山紀ノ川店	スーパーフジ海南店
スロット123梶取店	123初島店
LOVE	パチーノキング
G-1	パーラーフジ吉備店
123有田店	アリーナ有田川店
ワールド	アッシュplus
パーラーゴリラ	P-ball 15
メタルパラダイス	パチンコタカラ
Thank you	パーラーリバティ
パーラーナンキ	パチンコフェスタ21
P-ZONE	ミュージアム21スロット館
ミュージアム21	ピンクキャット田辺
シーサイドビーンズ	フジ田辺店
アリス田辺	ラスベガス
123田辺店	パチンコ工房
プレイランドジャンボ	OS会館Ⅱ
トーマス	コースト21
ホールすさみ	パーラートマト
パチンコ21世紀(串本)	KBスーパースタジアム
パチンコ東京勝浦店	東京
パロッキ東京	キング観光新宮店
ハーヴェスト21	パチンコ21世紀(新宮)

上記以外に協力を頂いたホールも多数ありますが、閉店などにより現存していないホールは割愛させて頂きました。ご了承ください。

平成26年度の活動

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

■平成26年度の事業

◎ 情 勢

パチンコ業界を取り巻く厳しい経済情勢の影響で、当協力会の事業原資である各ホールからの協力金は年々減少しています。

このような情勢の中にあっても県民の皆様からの期待に応えるため、メイン事業である「第24回助成金交付事業」として、500万円、新たな取り組みとして、年間を通じた「一般助成金交付事業」、100万円を予算化して、本県の社会福祉充実のための諸施策を実施しました。

◎ 事業概要

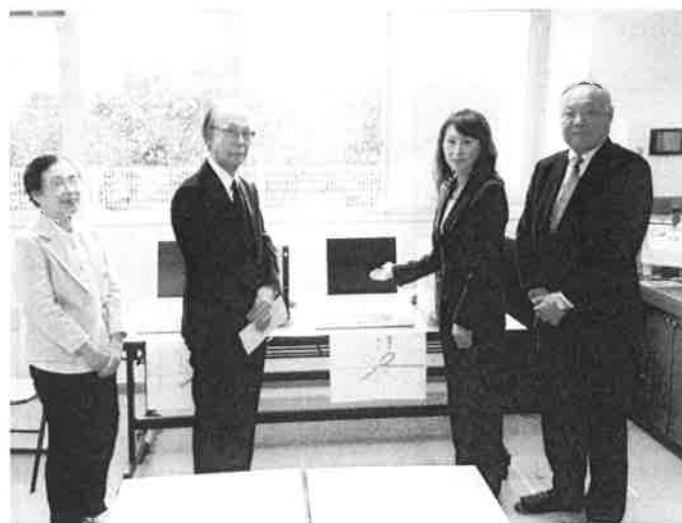
(1) 平成26年度(第24回)助成金交付事業

- 助成総額 … 523万5,000円
- 申請受付 … 平成26年6月2日から8月22日まで
- 申請状況 … 96施設・団体・事業所等から申請
- 審査、決定 … 助成金交付選考委員会の審査・選考の後、評議員会、理事会での承認を経て、29施設等への助成を決定



○ 贈呈状況

- ・ 平成26年10月21日、森口理事長、事務局員が和歌山市屋形町の「社会福祉法人すずらん会」、有田郡有田川町の「社会福祉法人一恵会」を訪問して、リクライニング車いす・パソコン等を贈呈しました。



- ・ 他の助成先には、配送等により助成金品を贈呈しました。

(2) 一般助成金交付事業

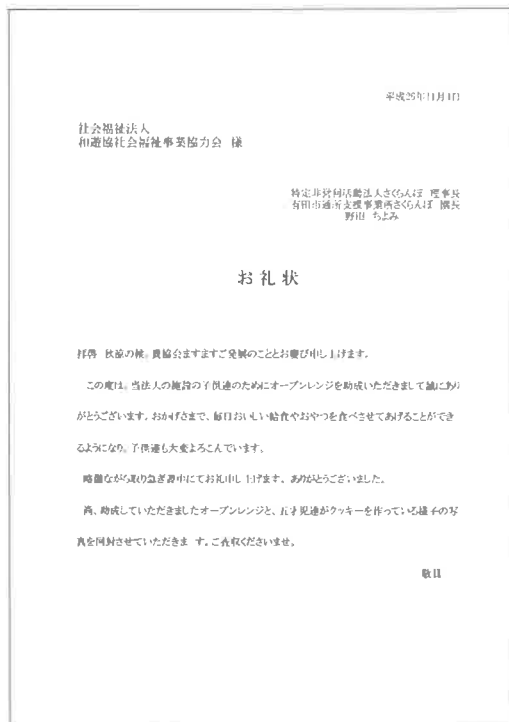
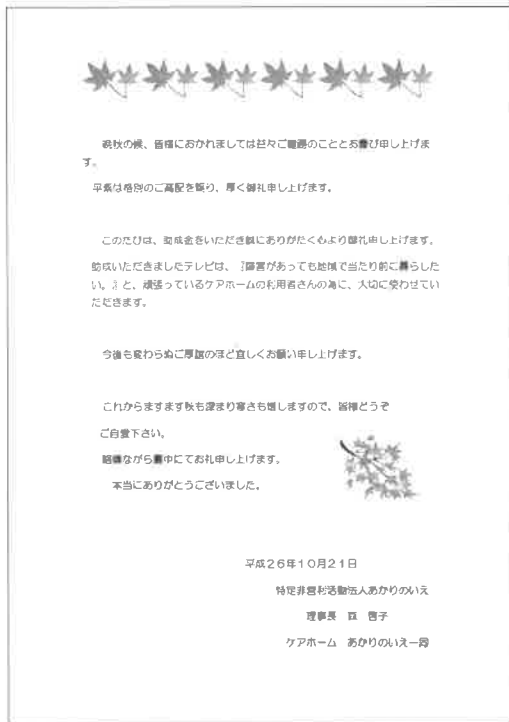
申請時期を制限せず年間を通じて幅広く助成の要望に応えるため、平成26年度に初めて設定した助成枠で、初年度は、

- 少年非行防止や青少年育成
- 臓器移植の推進

など、公共性の高い取組を推進している7団体等に総額87万円相当の助成を行いました。

(3) 反響等

助成対象となった施設等から、感謝の電話や手紙が多数寄せられました。



和遊協社会福祉事業協力会 御中

この度は、私も、和遊協社会福祉事業協力会
 各単位、助成事業への助成金交付決定と
 頂戴誠にありがとうございます。

早速、活用させていただきます。

随分とは、ご支援、苦慮にて御礼申し
 上げます。

大塚町
 暖海ハイム
 理事 東 朋美

社会福祉法人
 和遊協社会福祉事業協力会御中

2014年10月28日

田辺市要約筆記会サマ
 代表 木村久子

お礼

お世話になります。
 このたびは平成26年度助成金の交付先に選んでいただきありがとうございました。
 活動の中でいつも気にしていた機材の準備に気兼ねなく何時でも対応
 できる余裕ができ、これからの活動範囲を広げるきっかけになります。
 ほんとうにありがとうございました。
 さっそく10月19日に紙芝居のイベントに使いました。これからも身近
 なイベントに情報支援をしていきたいです。
 ほんとうにありがとうございました。



平成26年12月10日

社会福祉法人
 和遊協社会福祉事業協力会
 理事長 森口 司 様

社会福祉法人 しらゆり福祉会
 理事長 阪上 昌吉
 しらゆり保育園
 園長 亀岡 加穂子



平成26年度助成事業交付決定の御礼

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
 平素は社会福祉事業に格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。
 この度保育園内における急病児用収納ベッドの助成を頂き、誠にありがとう
 ございます。
 幼児は元気に登園しても急に発熱することが多々あり、保護者のお迎えまで
 に時間を要し、この間、流行性感冒等に備え他の園児と離す必要があります。
 今回助成戴いたベッドは上記への対応とともに、怪我をした場合の応急処置
 に必要な常備薬等の整理収納もでき、園児の安全対策上、正にうってつけの商
 品であります。
 私たちは、引き続き園児の健やかな成長を見守りながらより安全な保育園を
 目指して、この御恩にお応えすべく精進してまいります。

(4) 広報活動

○ FMラジオでの広報

平成26年12月から、湯浅町に拠点を置く「FMマザーシップ」に森口理事長が「和遊協ってな～に」というタイトルのトーク番組(毎週日曜日午前11時から11時30分)にレギュラー出演しています。

番組では、司会者との軽妙なやりとりにより、

- ・ 当協力会の社会貢献
- ・ パチンコの楽しみ方
- ・ のめり込みの防止
- ・ 趣味・嗜好

など、熱く、楽しく語り好評を得ています。



○ ホームページでの広報


平成25年8月1日に開設したホームページにより、活動状況など広く広報しています。アクセスも増加しています。

○ 「広報ふくし」の発行

平成26年11月に、当協力会の事業内容や運営状況をお知らせするとともに、理事・評議員・ホール関係者・協力機関団体・事務局等幅広く、相互のコミュニケーションを深めるため、「広報ふくし」を創刊しました。

(5) その他

「少年メッセージ2013」「子どもセンターるーも」「障害者スポーツ大会」等、福祉関係の各種施策、行事等に協賛・助成を行いました。

<h1 style="font-size: 2em;">広報 ふくし</h1>	<p>平成26年11月 NO. 1</p>  <p>社会福祉法人 和遊協社会福祉事業協会</p>
<h2 style="font-size: 1.5em;">車椅子、パソコン等を寄贈</h2> <h3 style="font-size: 1.2em;">— 第24回助成金交付事業 —</h3>	
<p>社会福祉法人和遊協社会福祉事業協会のメイン事業である「助成金交付事業」については、今年度、県下96の施設・事業所から助成申請がありました。助成金交付選考委員会の厳正な審査、評議員会、理事会の承認を経て、29の施設・事業所に対する助成を決定、この程、和歌山市内の「すずらん会」、有田川町の「一恵会」を森口理事長が訪問、それぞれの施設から申請のあった「リクライニング車椅子」「パソコン」等を寄贈しました。</p>	
<p>～ 寄贈を受けた施設の声 ～</p>	
<p>※ 私ども施設経営者は、収益を自分たちの使うように備品購入に使うことが出来ません。利用者のために、どうしても必要だったリクライニング車椅子をいただき、こんな嬉しいことはありません。和遊協の方に感謝申し上げます。</p> <p>※ windowsXPが使えなくなり、予算もなく困っていたところ、寄贈していただきありがとうございます。これで事務も捗ります。大切にさせていただきます。</p>	
<p>上記以外の27施設・事業所には助成品を配送、又は、助成金を交付しました。</p>	
<p style="text-align: center;">ホールに善悪のコーナー</p> <p>組合執行部の方々のご協力により、和歌山市内の福祉施設で製造した菓子類を農産品として取り扱っていただくことになりました。</p> <p>当方は、モデルケースとして、和歌山市内の親ホールにお届けしましたが、今後、皆様のご理解とご協力が得られれば増やしていきたいと考えています。よろしくお願ひします。</p> 	<p style="text-align: center;">事務局からのお知らせ</p> <p>★ ホール経営者の皆さんや評議員、理事の方々との情報交換等、コミュニケーションを一層深めるため、「広報ふくし」を創刊しました。良い話題を作るため皆さんからのご意見をお待ちします。</p> <p>★ 先日、端玉を利用して施設の子ども達にお菓子を寄贈しているホールを取材させていただきました。寄附や奉仕など、社会貢献されているホールは、事務局まで、ご一報ください。</p> 



*
*
* 決 算 報 告 書 *
*
*

第 6 期

自 平成 2 6 年 4 月 1 日

至 平成 2 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 和遊協社会福祉事業協力会

資金収支予算書

平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	備考
I 経常活動による収支				
収 入				
1 寄 付 金 収 入	8,880,000	10,440,000	△1,560,000	
寄 付 金 収 入	8,880,000	10,440,000	△1,560,000	
2 補 助 事 業 等 収 入	1,200,000	1,200,000	0	
受 託 事 業 収 入	1,200,000	1,200,000	0	
3 受 取 利 息 配 当 金 収 入	5,000,000	5,000,000	0	
受 取 利 息 配 当 金 収 入	5,000,000	5,000,000	0	
経 常 収 入 計	15,080,000	16,640,000	△1,560,000	
支 出				
1 人 件 費 支 出	6,540,000	5,240,000	1,300,000	
職 員 俸 給	5,280,000	4,080,000	1,200,000	
職 員 諸 手 当	360,000	360,000	0	
法 定 福 利 費	900,000	800,000	100,000	
2 事 務 費 支 出	8,430,000	9,730,000	△1,300,000	
旅 費 交 通 費	800,000	300,000	500,000	
消 耗 品 費	50,000	150,000	△100,000	
印 刷 製 本 費	500,000	200,000	300,000	
接 待 交 際 費	50,000		50,000	
修 繕 繕 費	100,000	160,000	△60,000	
通 信 運 搬 費	150,000	150,000	0	
会 議 費	250,000	150,000	100,000	
広 報 費	120,000		120,000	
手 数 料	10,000		10,000	
顧 問 料	120,000	120,000	0	
助 成 事 業 費	6,000,000	8,000,000	△2,000,000	
諸 会 費	15,000		15,000	
そ の 他 事 務 費	15,000		15,000	
雑 費	250,000	500,000	△250,000	
経 常 支 出 計	14,970,000	14,970,000	0	
経常活動資金収支差額	110,000	1,670,000	△1,560,000	
II 施設整備等による収支				
収 入				
施 設 整 備 等 収 入 計	0	0	0	
支 出				
施 設 整 備 等 支 出 計	0	0	0	
施 設 整 備 等 資 金 収 支 差 額	0	0	0	
III 財務活動等による収支				
収 入				
財 務 収 入 計	0	0	0	
支 出				
1 そ の 他 支 出	110,000	0	110,000	
そ の 他 の 支 出	110,000		110,000	
財 務 支 出 計	110,000	0	110,000	
財 務 活 動 資 金 収 支 差 額	△110,000	0	△110,000	
予 備 費	110,000	0	110,000	
当 期 資 金 収 支 差 額 合 計	△110,000	1,670,000	△1,780,000	
前 期 末 支 払 資 金 残 高	△4,820,000	△6,490,000	1,670,000	
当 期 末 支 払 資 金 残 高	△4,930,000	△4,820,000	△110,000	

資金収支計算書

平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	差 異	備考
I 経常活動による収支				
収 入				
1 寄付金収入	8,880,000	10,975,304	△2,095,304	
寄付金収入	8,880,000	10,975,304	△2,095,304	
2 補助事業等収入	1,200,000	1,560,000	△360,000	
受託事業収入	1,200,000	1,560,000	△360,000	
3 受取利息配当金収入	5,000,000	12,678,364	△7,678,364	
受取利息配当金収入	5,000,000	12,678,364	△7,678,364	
経常収入計	15,080,000	25,213,668	△10,133,668	
支 出				
1 人件費支出	6,540,000	6,869,400	△329,400	
職員俸給	5,280,000	5,640,000	△360,000	
職員諸手当	360,000	360,000	0	
法定福利費	900,000	869,400	30,600	
2 事務費支出	8,430,000	8,376,213	53,787	
旅費交通費	800,000	701,430	98,570	
消耗品費	50,000	190,794	△140,794	
器具什器費		34,632	△34,632	
印刷製本費	500,000	493,920	6,080	
接待交際費	50,000	12,317	37,683	
修繕費	100,000	110,400	△10,400	
通信運搬費	150,000	151,161	△1,161	
会議費	250,000	261,700	△11,700	
広報報費	120,000	66,090	53,910	
手数料	10,000	40,608	△30,608	
顧問料	120,000	129,600	△9,600	
成業費	6,000,000	6,105,000	△105,000	
諸会費	15,000	12,890	2,110	
その他事務費	15,000	50,469	△35,469	
雑費	250,000	15,202	234,798	
経常支出計	14,970,000	15,245,613	△275,613	
経常活動資金収支差額	110,000	9,968,055	△9,858,055	
II 施設整備等による収支				
収 入				
施設整備等収入計	0	0	0	
支 出				
施設整備等支出計	0	0	0	
施設整備等資金収支差額	0	0	0	
III 財務活動等による収支				
収 入				
1 投資有価証券売却収入	0	3,000,000	△3,000,000	
投資有価証券売却収入		3,000,000	△3,000,000	
財務収入計	0	3,000,000	△3,000,000	
支 出				
1 投資有価証券取得支出	0	13,000,000	△13,000,000	
投資有価証券取得支出		13,000,000	△13,000,000	
2 その他支出	110,000	0	110,000	
その他の支出	110,000		110,000	
財務支出計	110,000	13,000,000	△12,890,000	
財務活動資金収支差額	△110,000	△10,000,000	9,890,000	
予備費	110,000			
当期資金収支差額合計	△110,000	△31,945	△78,055	
前期末支払資金残高	△4,820,000	30,958,489	△35,778,489	
当期末支払資金残高	△4,930,000	30,926,544	△35,856,544	

事業活動収支計算書

平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度決算	前年度決算	増 減
I 事業活動収支の部			
収 入			
1 寄付金収入	10,975,304	10,653,070	322,234
寄付金収入	10,975,304	10,653,070	322,234
2 補助事業等収入	1,560,000	1,200,000	360,000
受託事業収入	1,560,000	1,200,000	360,000
事業活動収入計	12,535,304	11,853,070	682,234
支 出			
1 人件費支出	6,869,400	6,623,159	246,241
職員俸給	5,640,000	5,380,000	260,000
職員諸手当	360,000	360,000	0
法定福利費	869,400	883,159	△13,759
2 事務費支出	8,376,213	12,072,536	△3,696,323
旅費交通費	701,430	314,340	387,090
消耗品費	190,794	56,542	134,252
器具什器費	34,632	400,070	△365,438
印刷製本費	493,920	126,525	367,395
接待交際費	12,317	81,039	△68,722
修繕費	110,400	74,800	35,600
通信運搬費	151,161	121,511	29,650
会議費	261,700	199,800	61,900
広報費	66,090	134,175	△68,085
手数料	40,608	15,855	24,753
顧問料	129,600	126,000	3,600
成業費	6,105,000	10,260,000	△4,155,000
諸会費	12,890	12,312	578
その他事務費	50,469	10,920	39,549
雑費	15,202	138,647	△123,445
3 減価償却費	42,000	42,000	0
減価償却費	42,000	42,000	0
事業活動支出計	15,287,613	18,737,695	△3,450,082
事業活動収支差額	△2,752,309	△6,884,625	4,132,316
II 事業活動外収支の部			
収 入			
1 受取利息配当金収入	12,678,364	5,222,951	7,455,413
受取利息配当金収入	12,678,364	5,222,951	7,455,413
事業活動外収入計	12,678,364	5,222,951	7,455,413
支 出			
事業活動外支出計	0	0	0
事業活動外収支差額	12,678,364	5,222,951	7,455,413
経常収支差額	9,926,055	△1,661,674	11,587,729
III 特別収支の部			
収 入			
特別収入計	0	0	0
支 出			
特別支出計	0	0	0
特別収支差額	0	0	0
当期活動収支差額	9,926,055	△1,661,674	11,587,729
IV 繰越活動収支差額の部			
前期繰越活動収支差額	48,638,589	50,300,263	△1,661,674
当期末繰越活動収支差額	58,564,644	48,638,589	9,926,055
次期繰越活動収支差額	58,564,644	48,638,589	9,926,055

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	58,123	41,122	17,001
当 座 預 金	415,136	415,136	0
普 通 預 金	30,525,030	30,602,402	△77,372
流 動 資 産 合 計	30,998,289	31,058,660	△60,371
2 固 定 資 産			
基 本 財 産			
基 本 財 産 特 定 預 金	300,000,000	130,000,000	170,000,000
基 本 財 産 合 計	300,000,000	130,000,000	170,000,000
そ の 他 の 固 定 資 産			
権 利	91,900	91,900	0
投 資 有 価 証 券	47,500,000	207,500,000	△160,000,000
そ の 他 無 形 固 定 資 産	46,200	88,200	△42,000
そ の 他 固 定 資 産 合 計	47,638,100	207,680,100	△160,042,000
固 定 資 産 合 計	347,638,100	337,680,100	9,958,000
資 産 の 部 合 計	378,636,389	368,738,760	9,897,629
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
預 り 金	71,745	100,171	△28,426
流 動 負 債 合 計	71,745	100,171	△28,426
負 債 の 部 合 計	71,745	100,171	△28,426
III 純 資 産 の 部			
1 基 本 金			
3 号 基 本 金	200,000,000	200,000,000	0
2 基 金			
基 金	120,000,000	120,000,000	0
次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	58,564,644	48,638,589	9,926,055
(うち 当 期 活 動 収 支 差 額)	9,926,055	△1,661,674	11,587,729
純 資 産 の 部 合 計	378,564,644	368,638,589	9,926,055
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	378,636,389	368,738,760	9,897,629

財 産 目 録

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
I 資 産 の 部	
1 流 動 資 産	30,998,289
現 金 ・ 預 金	
現 金	58,123
当 座 預 金	415,136
普 通 預 金	669,084
	紀陽銀行和歌山中央支店
	紀陽銀行和歌山中央支店
	紀陽銀行和歌山中央支店
	紀陽銀行和歌山中央支店
	三菱UFJ信託銀行
流 動 資 産 合 計	30,998,289
2 固 定 資 産	347,638,100
(1) 基 本 財 産	
基 本 財 産 特 定 預 金	100,000,000
	地方債 (福岡市)
	国債
基 本 財 産 合 計	200,000,000
(2) そ の 他 の 固 定 資 産	300,000,000
権 利	(電話加入権) 91,900
投 資 有 価 証 券	ユーロ円EB 30,000,000
	株式 三立商事株式会社 4,500,000
	社債 ソフトバンク 13,000,000
そ の 他 無 形 固 定 資 産	(パソコンソフト) 46,200
そ の 他 固 定 資 産 合 計	47,638,100
固 定 資 産 合 計	347,638,100
資 産 の 部 合 計	378,636,389
II 負 債 の 部	
1 流 動 負 債	
預 り 金	71,745
流 動 負 債 合 計	71,745
負 債 の 部 合 計	71,745
差 引 純 資 産	378,564,644

平成26年度協力金提供ホール

平成26年度の事業運営に際し、協力金を提供していただいたホールの方々にあらためて厚く御礼申し上げます。

祝 設立25周年

マルマンは、これからも皆様に愛されるホールをめざし、社会貢献に努めます。

マルマン 隅田店

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「パーラーマルマン」

は、今後も地域行事の支援や清掃活動などを通じて、社会貢献に努めます。

設立25周年おめでとうございます

パチンコ・スロット大好き!!

ウイング橋本店

4円パチンコ 400台 20円スロット 202台
1円パチンコ 200台 5円スロット 38台
総台数 840台!!

私たちは、これからも皆様に愛されるホールをめざし、地域行事の支援や社会貢献に努めて参ります。

設立25周年おめでとうございます

パーラービック

お客様一人一人に愛されるホールを目指し、今後も地元に着した社会貢献を継続していきます。

STADIUM2001 EAST

総台数 444台

4円パチンコ 252台

1円パチンコ 72台

20円スロット 120台

今後も社会貢献に努め
皆様に愛されるホール作りを!

STADIUM2001 WEST

総台数 444台

4円パチンコ 252台

1円パチンコ 72台

20円スロット 120台

今後も社会貢献に努め
皆様に愛されるホール作りを!

祝 設立25周年

パチーズPLUS 岩出 は、これからも皆様に愛されるホールをめざし、社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂 パチーズPLUS岩出

パチーズPLUS貴志川

私達は地域に貢献できる会社づくりを目指し
社会福祉に貢献します

スタッフ一同

祝 設立25周年

ビーンズトゥエンティーファイブは、これからも皆様に愛されるホールをめざし、社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂 ビーンズトゥエンティーファイブ

岩出市中島684

設立25周年おめでとうございます

ガイア岩出は、これからも地域の皆様に愛されるよう、社会貢献に努めて参ります。

ガイア岩出店 スタッフ一同

設立25周年おめでとうございます

おもしろいがいっぱい!!

ウイング岩出店

4円パチンコ 480台 20円スロット 320台
1円パチンコ 160台

総台数 960台!!

私たちは、これからも皆様に愛されるホールをめざし、地域行事の支援や社会貢献に努めて参ります。

設立25周年おめでとうございます

パーラー新堀

パチンコ・パチスロの殿堂
ご来店お待ちしております

我々パーラー新堀は、今後も
社会貢献を継続します

和歌山市手平6丁目6-32
電話 073-427-0818

祝 設立25周年

この国にもっと
エンターテイメントのチカラを。

123和歌山インター店

設立25周年 おめでとうございます

123岡崎店

NOBUTA GROUPはエンターテイメントの本質を追究するサービスと誠実な心で
明るい社会作りへの貢献をめざします

祝 設立25周年

ファーストは、これからも皆様に愛されるホールをめざし、社会貢献に努めていきます。

パチンコ&スロット ファースト

和歌山北インターから車2分

祝 設立25周年

ファーストⅡ

「選べる!! 遊べる!! 楽しめる!!」

1.25円パチンコ 320台
20円スロット 136台
6.25円スロット 128台

これからも皆様に愛されるホールをめざし社会貢献に努めます。

祝 設立25周年

デル・プリモは、これからも皆様に愛されるホールをめざし、社会貢献に努めます。

パチンコ&スロット
デルプリモ
DELPRIMO

和歌山市鳴神1015-1 ☎ 073-476-3117

祝 設立25周年おめでとうございます

マルハン和歌山インター店

～ありがとうを、これからも～

我々、マルハンは今後も皆様から愛される企業として地域社会への貢献に努めてまいります。

住所 和歌山市栗栖1117番地の1
TEL 073-475-7777

市民の憩いの娯楽場

PACHINKO PACHI 7 茨城店

1円パチンコ 120台
50銭パチンコ 80台
25銭パチンコ 40台

楽しいひとときを過ごしてください

私達は地域の社会貢献のため協力することを宣言します
スタッフ一同

設立25周年おめでとうございます

これからも地域の方々との絆を大切にし、社会貢献に努めます!!

ぶらくり丁大通り

OMEGA

ABC シオヤ

ABCは、これからも地域の皆様に愛されるホールをめざし、社会貢献に努めます

ABC オウラ

これからも、地域の方々に愛され続けるお店作りで、頑張ります。

和歌山市砂山南4-4-12
TEL 073-425-5156

設立25周年おめでとうございます

123は、これからも地域の皆様に愛される店舗づくりを目指し、社会貢献に取り組んでまいります。

CiTY! WAKAYAMA 内

123CiTY! WAKAYAMA店

123 塩屋店

パチンコ・パチスロの殿堂
ご来店お待ちしております

我々123塩屋店は、今後も社会貢献を継続します

和歌山市塩屋1丁目6-15
電話 073-448-2121

祝 設立25周年おめでとうございます。

マルハンぶらくり丁店

～ありがとうございます、これからも～

我々、マルハンは今後も皆様から愛される企業として地域社会への貢献に努めてまいります。スタッフ一同

住所 和歌山市元寺町1-73-1
TEL 073-421-3300

祝 設立25周年

私達はこれからも皆様に愛されるホール作りを目指し、地域社会へ貢献できるよう日々努力致します。

和歌山市湊1106番地17

マルハン和歌山湊店

設立25周年おめでとうございます

当ホールは、これからも地域の
社会貢献に努めます

PACHINKO&SLOT
METRO HILLS +1000
メトロヒルズ

〒641-0011
和歌山県和歌山市三葛137-1 TEL.073-444-8008

祝 設立25周年

おめでとうございます

我々ビーンズ紀三井寺店は
地域の皆様に愛されるホールをめざし
社会貢献に努めます

地域の楽しい娯楽場

銀河

これからも皆様に愛されるホールを
めざし、社会貢献に努めます

地域の憩いの場

スタジアム2001西ノ庄は、
これからも皆様に愛されるホールを
めざし、社会貢献に努めて参ります。

娯楽の殿堂
スタジアム2001西ノ庄店

祝 設立25周年

21世紀わかやま店は、これからも
皆様に愛されるホールをめざし、
社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂
21世紀わかやま店

和歌山市中(国道26号線沿)

設立25周年

おめでとうございます。

名宝延時店は
これからも皆様に愛されるホールを
めざし、社会貢献に努めます。

祝 設立25周年

PACHINKO AQUA は、これからも
皆様に愛されるホールをめざし、
社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂
PACHINKO AQUA

祝 設立25周年

SLOT AQUA は、これからも
皆様に愛されるホールをめざし、
社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂 **SLOT AQUA**

住民の憩いの娯楽場

パチーズPLUS延時

4円パチンコ 160台 1円パチンコ 160台
21円スロット 40台 5円スロット 40台

楽しいひとときをお過ごしください

私達は市域の社会福祉充実の為
協力することを宣言します。

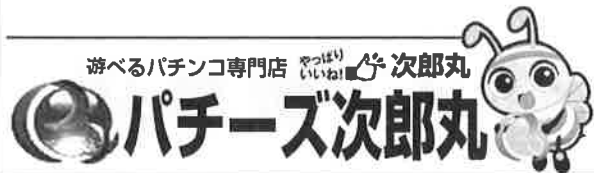
スタッフ一同

設立25周年

おめでとうございます。

パチーズは「協和の精神と地域社会への貢献」を
社是としております。

これからも地域の皆様と共に歩んでまいります。



祝 設立25周年

宮崎ホールは、これからも
皆様に愛されるホールをめざし、
社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂 **宮崎ホール**

祝 設立25周年

スロット123榎取店は、これからも
皆様に愛されるホールをめざし、
社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂 **スロット123榎取店**

憩いと安らぎの空間を提供!!

1円パチンコ 117台
4円パチンコ 120台
20円スロット 80台

で楽しいひとときをお過ごしください。
私達は、お客様に十分楽しんでいただくとともに
地域社会貢献活動にも積極的に努めます。

紀ノ川大橋の近くのカラフルなお店
る・それいゆ和歌山紀ノ川店一同

愛と笑顔のあふれるお店

PACHINKO & SLOT
LOVE
ENTERTAINMENT HOSPITALITY

〒642-0031 和歌山県海南市築地1-100
☎ 073-483-0755

地域の皆様に愛される、

パーラー G-1

新たに10円スロットを5円スロットに加え、
皆様のご来店をお待ちしております。

私達はこれからも地域の社会福祉充実のため、
協力することを宣言します。 スタッフ一同

パチーノキング

パチンコ・パチスロの殿堂
ご来店お待ちしております

我々パチーノキングは、今後も
社会貢献を継続していきます

有田市野510
電話 0737-83-1268

祝 設立25周年

123初島店はこれからも
地域の社会福祉充実の為
協力させていただきます。

有田市初島町里2042-2
電話 0737-82-2115

123初島店

設立25周年おめでとうございます

私たち123有田店は、お客様1人1人に
支えられながら営業出来ている事に感謝を
忘れることは御座いません

いつもご来店ありがとうございます

これからも地域の社会福祉充実のために
私たちに出来る事は精一杯行って参ります

123有田店 店長 小林泰尚

設立25周年おめでとうございます

ワールド

パチンコ・パチスロの殿堂
ご来店お待ちしております

我々ワールドは、今後も
社会貢献を継続します

湯浅町湯浅1861-1
電話 0737-63-6516

祝 設立25周年

ぱちんこ・パチスロを通じて、地域の皆様に
「憩い」や「楽しみ」を提供する事はもとより
微力ながらも、地域社会に貢献できるよう
今後も努力してまいります

アリーナ有田川店

(有田川町役場前)

祝 設立25周年

パチスロ専門店

メタルパラダイス

20円スロット、5円スロット

私たちは地域の社会福祉充実のため
協力することを宣言します

祝 設立25周年

2円ぱちんこ、50銭ぱちんこ、20円スロット

P-ball 15

(ピーボールいちご)

私達は地域の社会福祉充実のため
協力することを宣言します

アッシュPlus

パチスロの殿堂
ご来店お待ちしております

我々アッシュPlusは、今後も
社会貢献を継続していきます

御坊市湯川町富安1745-1
電話 0738-24-2202

Thank you

パチンコ・パチスロの殿堂
ご来店お待ちしております

我々Thank youは、今後も
社会貢献を継続していきます

御坊市湯川町財部649-2
電話 0738-22-0777

祝 設立25周年

パーラーゴリラは、
地域の皆様に愛される
ホールを目指します。

JR御坊駅から車で5分

祝 設立25周年

ラスベガスは、これからも皆様に愛される
ホールをめざし、社会貢献に努めます



設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「プレイランドジャンボ」

は、今後も地域行事の支援や清掃活動
などを通じて、社会貢献に努めます。

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「パチンコ タカラ」

は、今後も地域行事の支援や清掃活動
などを通じて、社会貢献に努めます。

地域の為に地域と共に TOMASU SPIRIT

梅の里の憩いの場
みなべ **トーマス**

設立25周年おめでとうございます

パチンコ工房は、お客様一人一人に
愛されるホールを目指し、今後も
地元密着した社会貢献を継続して
いきます。

祝 設立25周年

設立25周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

私共

パーラーリバティ

は、今後とも社会貢献に努めてまいります。

田辺市下万呂599-1 TEL: 0739-26-5656

祝 設立25周年

パーラーナンキ

1円パチンコ 172台

4円パチンコ 86台

スロット 33台

楽しいひとときを過ごしてください

私達は地域の社会福祉充実のため協力することを宣言します。
スタッフ一同

祝 設立25周年

設立25周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

私共

P-ZONE

は、今後とも社会貢献に努めてまいります。

田辺市下万呂560-1 TEL: 0739-26-6070

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「パチンコフェスタ21」

は、今後も社会貢献に努力します。

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「ミュージアム21」

は、今後も社会貢献に努力します。

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「ミュージアム21スロット館」

は、今後も社会貢献に努力します。

祝 設立25周年

123田辺店は、これからも
皆様に愛されるホールを目指し、
社会貢献に努めます。

延田エンタープライズ 123田辺店

祝 設立25周年

OS会館IIは、これからも皆様に
安心して楽しく遊んで頂けるホール
目指し取り組んでまいります。

PACHINKO & SLOT
白浜町3300-12
電話 0739-43-0750

OS II

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「パチンコ21世紀」

(申本町申本)

は、今後も社会貢献に努力します。

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「コースト21」

は、今後も社会貢献に努力します。

祝 設立25周年

パーラーすさみホールは、これからも
皆様に愛されるホールを目指し、
社会貢献に努めます。

ドリーム
パーラー **すさみホール**

JR周参見駅北へ100メートル

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「パーラートマト」

は、今後も地域行事の支援や清掃活動
などを通じて、社会貢献に努めます。

祝 設立25周年

KB スーパースタジアムは、これからも
皆様に愛されるホールをめざし、
社会貢献に努めます。

娯楽の殿堂
KBスーパースタジアム

TEL 0735-52-5888

設立25周年おめでとうございます

パチンコ東京勝浦店は、

これからも皆様に愛されるホールを
めざし、社会貢献に努めてまいります。

設立25周年おめでとうございます

**PACHINKO
TOKYO**

パチンコ東京新宮店は、
これからも地域の皆様に愛される
店を目指し社会貢献に努めます

市民の憩いの娯楽場

バロッキ東京

2円パチンコ	108台
1円パチンコ	72台
12.5円スロット	31台
5円スロット	31台

バロッキ東京は、これからも皆様に愛されるホールを
目指し、社会貢献に努めます。

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「パチンコ21世紀」

(新宮市馬町)

は、今後も社会貢献に努力します。

設立25周年おめでとうございます

仕事のストレスを解放しましょう。
明日のために鋭気をつけよう。

皆様の

「ハーヴェスト21」

は、今後も社会貢献に努力します。

祝 設立25周年

キング観光新宮店は、これからも

皆様に愛されるホールを目指し、

社会貢献に努めます。

(株)キング観光 新宮店





- ♡ **お客様を守ります**
安全で安心な遊技の提供に努めます
- ♡ **子どもたちを守ります**
車内放置事故防止・青少年の健全育成に支援します
- ♡ **地域の人たちの生活を守ります**
震災・暴力団排除・防犯活動等地域の安全と安心に努めます
- ♡ **環境・文化そして未来を守ります**
スポーツ振興、地球温暖化防止等に努めます



和歌山県遊技業協同組合

祝

設立25周年おめでとうございます。

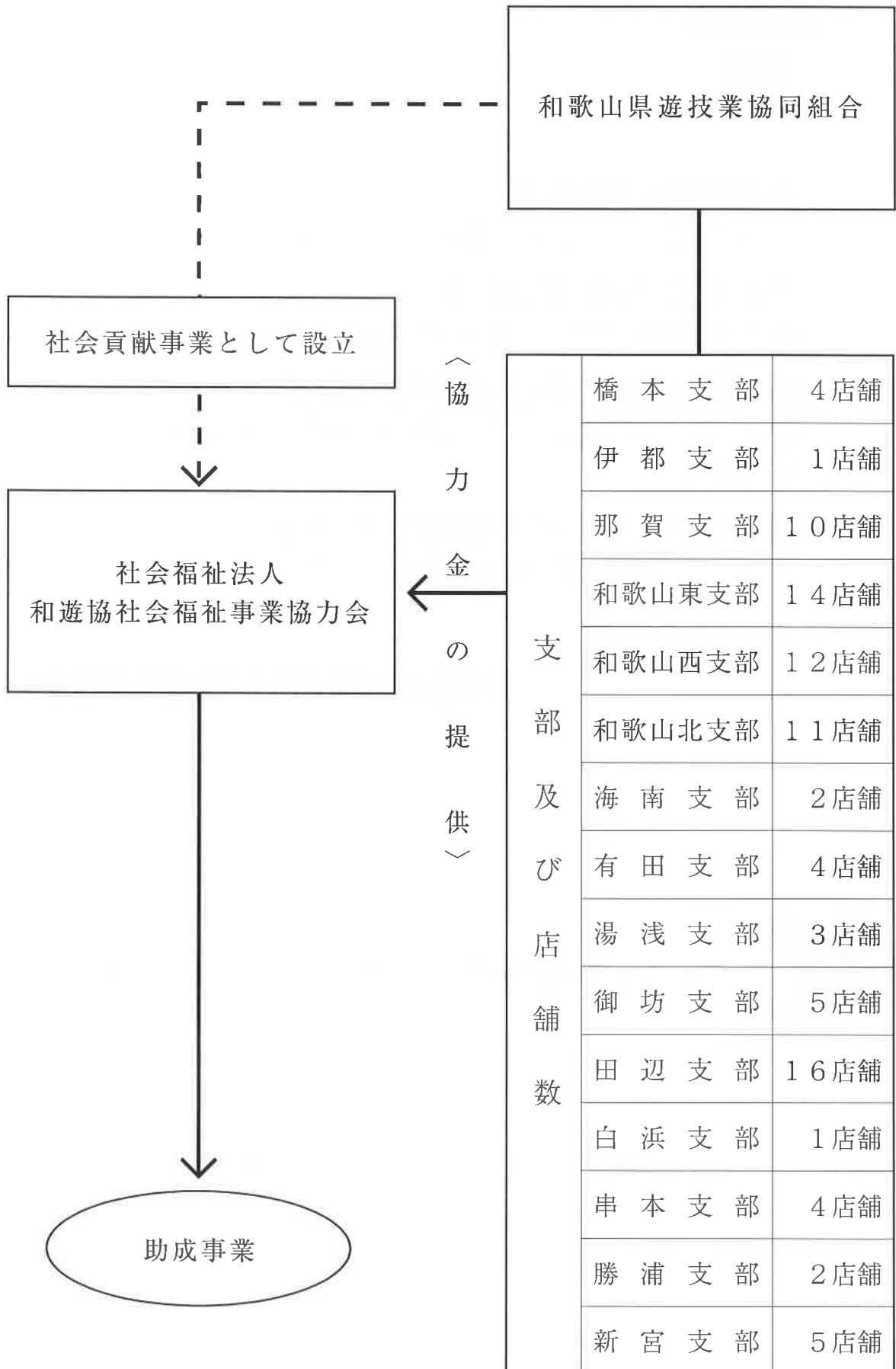
(株)プライス商事は商品・物品の仕入・販売業務やイベント企画を通じて、社会貢献に努めて参ります。

遊技業関係者向け菓子・食品販売サイト

Let's プライス!

<http://letsprice.shop32.makeshop.jp/> E-mail:info_price@hop.ocn.ne.jp TEL:073-499-6123

和遊協社会福祉事業協力会・和歌山県遊技業協同組合関係図



和遊協社会福祉事業協力会・和歌山県遊技業協同組合役員等

社会福祉法人 和遊協社会福祉事業協力会			
理事（10名）			
理事長	森 口	司	寛
副理事長	西	敏	文
常務理事	飯 田 好	一	基
理事	高 山 博	博	隆
理事	西 山 寿	一	成
理事	山 崎 和	成	和
理事	嶋 村 佳	和	治
理事	佐 竹 哲	治	隆
理事	平 松 晃	隆	司
監事（2名）			
監事	小 谷	眞	宏
監事	林		
評議員（21名）			
森 口	司	山 西	敏 文
西	寛	山 山	元 基
西 山	寿 一	司 空	浩 吉
高 山	博	金	倡 吾
山 崎	和 成	南	榮 作
嶋 村	佳 和	西 ノ	種 次
佐 竹	哲 治	宇 治 田	俊 彦
平 松	隆 司	楠 見	郁 夫
山 下	晃 子	宮 島	秀 世
平 林	園 子	中 島	通 隆
坂 口	緑		
事 務 局			
事務局長	飯田 好一		
局 員	田尻 博一		

和歌山県遊技業協同組合			
理事(17名うち執行部7名)			
理事長	森 口	司	文
副理事長	山 西	敏	元
副理事長	山 西	元	基
専務理事	平 松	隆	吉
常務理事	金	倡	吾
常務理事	南	榮	作
相談役理事	司 空	浩	吉
理事	中 森	川 川	明 美
理事	藏 南	坪	弘 一
理事	南 金		憲 男
理事	西 山	山 杉	貴 如
理事	西 大	堀 司	寿 三 代
理事	堀 司	空	子 匠
理事	司 空	空	大 吾
理事	司 空	空	朋
監事（2名）			
監事	武 吉	内 田	利 幸
監事			光 利
事 務 局			
専務理事	平 松	隆	
事務局長	福 本	聖	
主任局員	西 口	好 樹	
局 員	中 林	史 満	司
局 員	里	州 功	
局 員	南	友 子	
局 員	山 本	直 美	

※ 敬称略、順不同



当店は、地域社会に貢献する

社会福祉法人

和遊協社会福祉事業協力会

の協賛店です

あ と が き

先人の社会福祉に対する熱い思いと言葉に言い表すことのできないご苦勞が実って誕生した「社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会」は、組合、ホールの皆様、更に関係行政機関等のご指導、ご理解、ご支援をいただき、お陰様で設立25周年を迎えることができました。深く感謝申し上げます。

当法人の母体であります和歌山県遊技業協同組合が属するパチンコ業界を取り巻く環境は大変厳しいものがございますが、先人が目指した社会福祉の充実という崇高な意思を継承し、関係者一同一層努力して事業運営に邁進致します。

今後とも、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

表紙写真／すさみ町 雫の滝

デザイン・印刷・製本／あどまうす



社会福祉法人
和遊協社会福祉事業協力会

〒640-8288 和歌山市加納町10番地(遊技会館3階)
TEL.073(436)3691



和歌山県遊技業協同組合

〒640-8288 和歌山市加納町10番地(遊技会館3階)
TEL.073(423)0294